

ホルタ用ディスポ電極 エクセローデ T TEH-200C

再使用禁止

【禁忌・禁止】

併用医療機器

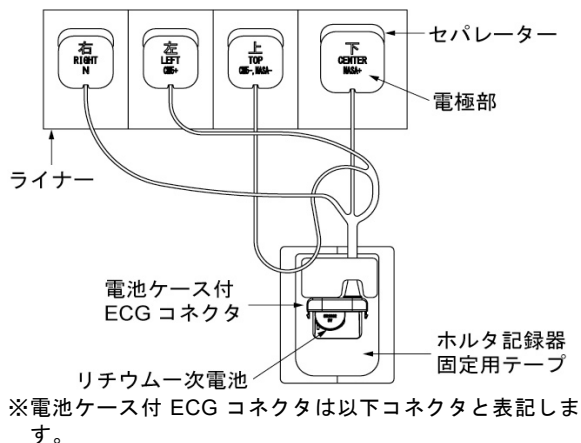
1. 磁気共鳴画像診断装置 (MRI 装置) と併用しないでください。[MRI 装置への吸着、故障、破損、火傷等が起こる恐れがあります。]「相互作用の項参照」
2. 除細動器を使用する場合は必ず本製品を外してください。[放電エネルギーによる電撃により本製品が破損したり、除細動対象患者へのエネルギー印加不足など本来の性能を損なう恐れがあります。]「相互作用の項参照」

使用方法

- ・再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

形状



構成

型式	備考
TEH-200DTCS(BT)	リチウム一次電池含む (コネクタに装着した状態で包装する)

作動・動作原理

本製品は、体表に設置し、体表の電気信号をホルタ記録器に伝達する導体です。本製品は単回使用です。

動作保証条件

- ・使用温度：10～45℃
- ・使用湿度：10～95%RH (結露状態を除く)

【使用目的又は効果】

使用目的

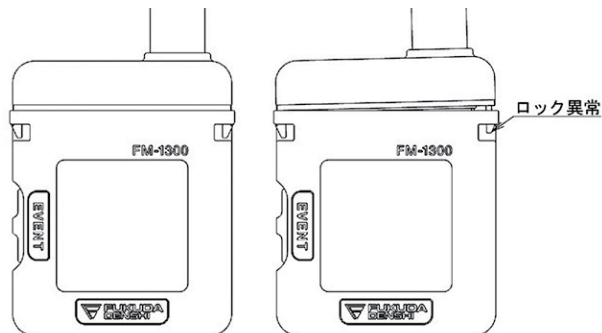
本製品は、体表に設置し、体表の電気信号をホルタ記録器に伝達するために使用します。本製品は単回使用です。

【使用方法等】

使用前

1. 皮膚の前処理を行います。皮膚の前処理は、電極部を貼り付ける部分を清潔にして乾燥させ、脂分を取り除いてください。体毛が多く、電極部の貼り付けの妨げになる場合は除毛してください。
2. アルミ包装をあけ、本製品を取り出します。

3. セパレーターを持ちライナーから剥がし、電極部を持ち上げます。前処理した皮膚上にのせて、空気が入らないよう人差し指で上から円を描くように押さえて肌に密着させます。中心部を強く押さないように注意しながら貼り付けてください。
4. ホルタ記録器と本製品のコネクタの位置を合わせ、「カチッ」とロック音がするまでコネクタを押し込みます。左右のロックに異常がないことを確認してください。



正常

異常

図は FM-1300 の例

5. ホルタ記録器固定用テープとコネクタ裏の面ファスナーを貼り合わせ固定します。
6. 各電極部は波形を確認後、セパレーターを剥がし、電極部の上をよくなぞって皮膚へ密着させます。

使用後

- ・検査後、電極部を剥がす際は、皮膚の損傷を最小限に抑えるために、電極部の端からゆっくりと剥がしてください。

組み合わせて使用する医療機器

以下の製品の製造販売業者はフクダ電子株式会社です。

一般的名称 (販売名)	医療機器認証番号
長時間心電用データレコーダ (ホルタ記録器 デジタルウォーク FM-1300)	230ADBZX00099000
**長時間心電用データレコーダ (ホルター記録器 デジタルウォーク FM-1400)	**304ADBZX00030000

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- ・指定された製品以外、接続しないでください。
[正常に動作しない、性能を満たさないなどにより安全上の問題が生じる恐れがあります。]
- ・ご使用の際は、アルミ包装に記載されている使用期限を確認してください。
- ・電極部が重ならない体型の被検者に使用してください。
[電極部が重なる恐れのある被検者に使用すると、正常な心電図が取得できないことがあります。]
- ・皮膚障害のある部位への貼り付けは避けてください。
- ・皮膚処理後は、皮膚が乾燥していることを確認して、電極部を貼ってください。
[電極部剥がれの原因となります。]
- ・電極部はしわがよらないように肌へ貼り付けてください。
[電極部剥がれの原因となります。]
- ・使用前にコネクタのパッキンにひび割れ、傷、欠け、変形等のないことを確認してからコネクタを嵌めてください。
[ホルタ記録器内に浸水し故障の原因となります。]

- ・コネクタを嵌める際は、ホルタ記録器と本製品の嵌合部およびコネクタのパッキンにゴミ（髪の毛 1 本、砂粒 1 個など）や水滴が無いことを確認してください。
[ホルタ記録器内に浸水し故障の原因となります。]
- * 検査前に接続に緩み等の問題が無いことを確認してください。
[接触不良により正常な心電図が得られないことがあります。]
- * 検査前に心電図の波形が正常に表示されることを確認してください。
- ・皮膚に発赤、腫れなどの症状が現れたときは使用を中止してください。
- ・濡れた手でコネクタを外さないでください。
[ホルタ記録器内に浸水し故障の原因となります。]
- ・ホルタ記録器が濡れた状態でコネクタを外さないでください。
[ホルタ記録器内に浸水し故障の原因となります。]
- ・電極部は手やタオルで強くこすらないでください。
[電極部剥がれやノイズの原因となります。]
- ・測定時には機器、電極部等が押さえつけられ、体を圧迫していることが無いことを適宜確認してください。
[血流を阻害し、圧迫壊死を生じることがあります。]
- ・アルミ包装を開封した後は、電解質が乾燥しやすいので早めにご使用ください。
- ・万が一、電解質を誤飲すると体内で滞留する恐れがあるため、取り扱いに注意してください。
- ・使用前のリチウム一次電池に液漏れや外観に異常が無いことを確認してください。
- ・本製品にセットされたリチウム一次電池は取り外さずそのままご使用ください。
[他の電池を使用すると規定の時間記録できない恐れがあります。]
- ・本製品は滅菌できません。
- ・使用後のリチウム一次電池が重なりあわないようにご注意ください。
[リチウム一次電池が充電・ショートして発熱、破裂、発火に至ることがあります。]
- ・リチウム一次電池はテープ等を貼り、絶縁してから廃棄してください。
[発熱、破裂、発火の原因となります。]
- ・本製品は防水仕様ではありません。使用中に入浴したり、シャワーを浴びたりしないでください。
[電極部剥がれや記録不良の原因となります。]

相互作用（他の医薬品・医療機器等との併用に関すること）

併用禁忌（併用しないこと）

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
磁気共鳴画像診断装置（MRI 装置）	併用不可	MRI 装置への吸着、故障、破損、火傷等が起こる恐れがあります。
除細動器	併用不可	放電エネルギーによる電撃により本製品が破損したり、除細動対象患者へのエネルギー印加不足など本来の性能を損なう恐れがあります。

併用注意（併用に注意すること）

電気手術器（電気メス）

電気メスからの電流が電極部に流れることにより、被検者が熱傷を負うことや本製品の本来の性能を損なう恐れがあります。電気メスの使用時は取り外してください。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

直射日光の当たる場所、水のかかる場所、化学薬品の保管場所、ガスの発生する場所を避けて、指定温度範囲内の場所に保管してください。特に湿度、塩分、硫黄分の多い雰囲気には保管しないでください。

- ・保管温度：5～35℃

使用期限

アルミ包装に記載

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

フクダ電子株式会社

電話番号：03-3815-2121(代)